

平成 29 年 7 月 7 日

公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワーク
運営委員会議事録（7 月期）

【出席者】（敬称略）

濱田、石丸、沖津、岡部、木村、葉木、若笠、事務局天寺
澤野委員長、森村会長補佐

1. 濱田代表理事 挨拶

活発な梅雨前線の影響により、福岡県や大分県を中心とした九州北部にて甚大な被害がでています。熊本地震で支援に行った南阿蘇、阿蘇市でも被害が出ているそうです。まだ不安定な天候が続くようなので見守りたい。

また、気象庁の HP では毎日の地震の回数というデータが HP で公開されている。1 日 800 回 26 日 1700 回まで増えている。地震もまんべんなく各地で起きている。非常に心配です。

各自ガラスの飛散防止対策はしておいてください。被害が出ないような備えをしておいて欲しいと思います。

2. 推進委員会澤野委員長 委員会報告

添付資料「事業報告と今後の予定」のとおり。

➤ 九州豪雨では、今週末辺りから災害ボランティアセンターが立ち上がるだろう。本格的な活動は来週以降になるだろう。推進委員会が協力養成している JBU パワーバンクは九州地方に拠点があるので、動きがあるかもしれない。また生活再建支援連携体は、大分県で支援をする動きが出ている。

➤ 7/13 第 46 回定期委員会にて石原信雄会長が会長職を退任され、名誉職につくことになる。

3. 公益社団法人 SL 災害ボランティアネットワークからの報告

添付資料「運営委員会議事」のとおり。

➤ 8 月は休会。今期の総会にて理事および運営委員の任期満了のため改選となる。各地域にて後任の推薦等準備を進めて欲しい。

4. 各地域の活動報告

埼玉県ネット（若笠）

➤ 6/4 第 2 回埼玉県ネット技術講習会を実施。第 1 回目は家具の転倒防止、ガラス飛散防止についての実習を行った。

西湘ネット（石丸）

➤ 秦野では防災アドバイザー制度があり、行政からの依頼は防災アドバイザー個人がいくことになっている。避難所の立ち上げ方法について 7/11 机上訓練を予定している。主に帳票の流れのチェック、受付名簿の個人情報の管理の方、受付名簿の帳票の使い方などを確認するが、作業に重複があるように感じるので改善できれば良いと思う。

湘南ネット（葉木）

➤ 6/18 大磯にて「避難所開設に向けて～要配慮者の対応は？～」をテーマに勉強会を行った。

横浜ネット

➤ 7 月 13 日役員会（県民センター）開催

- 8月3日瀬戸ヶ谷小防災教室、保土ヶ谷区
- 8月17日18日都筑区「つづき防災フェア」
- 8月26日富士見台小防災教室、保土ヶ谷区
- ポロシャツ申込みは十数着の予定

県央ネット（濱田）_添付資料

- 7/14 津久井高校の講師派遣を受けている。18時～相模原ネット矢吹さんが防災講話。19時～座間ネット3：3：3防災ワークショップを実施予定。
- 7/5 座間市災害時協定締結者意見交換会に参加してきた。パチンコ店内を一時避難場所として提供する協定を結んでいる。
- 7/29 市民減災・災害対応訓練を実施予定。手伝いに来てほしい。
- 8/17 中高生のサマーキャンプで消防実習訓練を実施。見学に来てほしい。

市川浦安ネット（木村）

- 7/9 定例会の予定

船橋ネット（片桐）

- 6/10 防災士・SLのフォローアップ研修を行った。避難所運営の開設から受付までをワーク。市への報告方法の演習を実施した。
- 6/25 救命講習を実施。現在は圧迫のみの実習を行っている。あっぱ君をつかって8分間をリレー形式で圧迫する方法で研修を行った。
- 7/16 外国人向け研修で沢渡公園にある横浜防災センターに行く。
- 三山中学校が災害教育指定校に指定されており、町会と中学生とが合同で訓練を実施している。

6. その他

【次回の開催日】 8月は休会。

9月8日（金）10時00分～理事会 13時30分～運営委員会